

作品 No.149



生きものの“つぶやき”:

「この蜜まいう～」

エッセイ:

雨の日に校舎内にある花壇を見ていると1羽のチョウがとまっていた。生きていくために蜜を吸って精いっぱい生きている姿に感銘を受けてこの写真を撮った。どういう気持ちでこの時蜜を吸っていたのかとても気になる。ケータイを数センチ近くまで近づけても逃げなくて堂々と蜜を吸っていた。人間とは違って表情が分からないからおいしいのかまずいのかはっきり分からないが気づかないくらいだからとてもおいしかったのだろう。チョウ

は見ていて癒しになる生き物だ。(215字)

生きものの紹介:

イチモンジセセリ

撮影場所・日時:

校舎内の花壇・2020年10月22日

応募者の自己紹介:

1. 藤岡大雅／熊本県立熊本農業高校3年
2. 所属：サッカー部
3. 将来の夢：救急救命士

審査委員会からのコメント

チョウの吸蜜の瞬間。色彩の美しさをよく捉えています。蜜の美味しさが伝わってくるようです。